

テロに対する注意喚起及び年末における防犯対策

- ・18日、当地米国大使館は自国民に向け、ダカール市内でテロの危険性が高まっており、外出の自粛及び外出時には十分注意することを呼びかけました。
- ・先般、セネガル北部においてアルジェリア人テロリスト容疑者が逮捕されたとの報道もありました
- ・年末にかけひったくりや強盗等の被害が増える傾向にあることから防犯対策に心がけてください。

18日、当地米国大使館は自国民に向け、ダカール市内でテロの危険性が高まっており、外出の自粛及び外出時には十分注意することを呼びかけました。また、先般、サンレイ州のロツソでアルジェリア人テロリスト容疑者2名が逮捕されました。年末に向け、各種のイベントが開催され、テロを実行するには絶好のタイミングと言えます。つきましては、この期間安全に十分注意していただき、最新の治安情勢の入手に努めるとともに、特にテロの標的となりやすい場所(欧米人が集まる観光地・レストラン等)を訪れる際には周囲の状況に注意を払い、不審な人物や状況を察知したら速やかにその場を離れる等、安全確保に十分注意を払ってください。

また、年末にかけひったくりや強盗等の被害が増える傾向にあることから、外出時には目立った服装をしない、単独行動を避ける等の防犯対策に心がけてください。

本件に関し、邦人が何らかの被害に巻き込まれたとの情報に接した場合には、大使館にご一報していただきますようお願いいたします。

このメールは、在留届にて届けられたメールアドレス及び「たびレジ」に登録されたメールアドレスに自動的に配信されております。

【問い合わせ先】

在セネガル日本国大使館

taishikan.senegal@dk.mofa.go.jp

Tel+221-33-849-5500, Fax+221-33-849-5555

(夜間緊急 +221-77-569-8103)

※「たびレジ」簡易登録をされた方でメールの配信を停止したい方は、以下のURLから停止手続きをお願いいたします。

<https://www.ezairyu.mofa.go.jp/tabireg/simple/delete>